

OUI Inc.

NEWSLETTER

2023年 5月15日 / Vol 12

OUI Inc.の第127回 日本眼科学会総会と ARVO2023での学会 発表



2023年4月6日、OUI Inc.は、清水、中山、丹治が第127回日本眼科学会総会で3つの学会発表を行いました。発表内容は、「Smart Eye Cameraを使用した遠隔診療に関する症例報告」、「眼科画像の分類にAIを用いた研究」、「モザンビーク共和国との共同研究の結果発表」でした。また、4月9日には、OUI Inc.のインターンである慶應義塾大学医学部5年生の中原楊が、「Smart Eye Cameraを使用した眼瞼結膜動画から貧血判定を行う深層学習システムの開発」について学会発表を行いました。エビデンスファーストを徹底して、アカデミアと協力して学会発表を行っていくことがOUI Inc.の特徴の一つです。

さらに、4月25日には、アメリカ最大規模の眼科学会であるThe Association for Research in Vision and Ophthalmology annual meeting (ARVO) 2023で、OUI Inc.の代表である清水が学会発表を行いました。新型コロナウイルスの影響で、昨年まではオンラインでの参加でしたが、今年からは対面での参加となりました。1万人以上の眼科医、医療従事者が参加しており、最新知識のキャッチアップにとっても有意義な学会になりました。さまざまな国の眼科医がOUI Inc.のSmart Eye Cameraに興味を示してくださり、共同研究についての提案をいただきました。今後、世界中の眼科医と連携しながら新たな共同研究を進めていく予定です。

OUI Inc.は今後も多様な研究機関・医療機関と連携し、エビデンスを出しながら、世界の予防可能な失明・視覚障害の克服のために挑戦し続けます。

SEC
Smart Eye Camera

今回関わった医療機関

- 127th Annual Meeting of the Japanese Ophthalmological Society
- Association for Research in Vision and Ophthalmology (ARVO) 2023





OUI Inc.では協働して実証を進めて下さるパートナーを募集中です!

OUI Inc.は、Smart Eye Cameraを使って、眼科医療へのアクセスが難しい、途上国の農村や医療過疎地域などの患者さんに眼科の診断を届け、現地の眼科医・医療機関と連携して治療までつなげるモデルを共創することで、2025年までに世界の失明を半分にすることをビジョンに掲げています。

これまでアジア・アフリカ・南米を始め、世界20か国以上でパイロット実証を進めています。日本では医療機器登録済みで、眼科クリニックや、離島や地方の医療過疎地域の診療所、訪問診療クリニック等での導入が進んでいます。

より多くの患者さんに眼科医療を届けるために、日本でも世界でも、各地の医療現場で活躍されている先生方・医療従事者の方々と連携して、Smart Eye Cameraを使った眼科の遠隔診断モデルの実証を進めていきたいと思っています。

ご興味のある方は、是非ご連絡いただけますと幸いです!

担当窓口:

Department of Global Business, OUI Inc.

中山 慎太郎: p.shintaro@ouiinc.jp

石丸 莉奈: ri.univ8@gmail.com

OUI Inc.ウェブサイト: www.ouiinc.jp

OUI Inc. Medium (最新の活動状況はこちらから):

<https://ouiinc.medium.com/>

